



# 鳥取いのちの電話通信

第60号 ●相談受付電話(0857)21-4343<sup>しみじみ</sup> 毎日12:00~21:00



ゆめについて

## 米子彫刻ロード

米子彫刻ロードには、1988年から2006年にかけて開催された「米子彫刻シンポジウム」で制作された彫刻が、米子駅周辺から湊山公園までの新加茂川、中海沿いの遊歩道(約3キロ)にわたり設置されています。見る角度により、それぞれに違う表情を見せてくれる彫刻と、季節の移ろいを感じながら、散歩を楽しむことができます。彫刻ロードをたどり、加茂川沿いの米子下町を巡るコースは、「美しい日本の歩きたくなるみち500選」のひとつとして選ばれるほど美しく、アートな風情に満ちあふれています。



風景の芽



Hippopotamus  
(カバ)

## 戸川幸子さん 有り難うございました

元鳥取いのちの電話 常務理事  
福岡YMCA 理事長

齊藤 皓彦

戸川幸子さんは、今年2024年2月にお亡くなりになりました。心より哀悼の意を献げます。

私は持病の脊柱管狭窄症で、暫く歩行困難でした。しかし、手術の成功で歩行が自由になりましたので、昨年11月に久しぶりに鳥取を訪ねることができました。その折り、鳥取いのちの電話事務所を訪れ、鳥取いのちの電話の現状や電話相談員、講師の先生方や理事役員の方々の様子を知ることができました。

戸川幸子さんは、1983年以来の鳥取いのちの電話の立ち上げ準備の中で、特に相談電話開始と安定までのしばらくの期間、鳥取バプテスト教会を事務局の会場としてたびたび提供していただきました。戸川幸子さんには教会のお世話の傍らで、事務局員としてもお働きいただきました。幸子先生は、お連れ合いの戸川隆先生の逝去の後も牧師としてお働きをなさっておりました。その幸子先生が体調を崩され、入院されるとのお話を聞き、急遽お会いすることにしました。偶然ではありましたが、丁度入院のために牧師館を出られ、車に乗られる直前にお会いできました。言葉を十分に交わす時間もありませんでしたが、そんな機会が与えられたことに感謝しております。

思い返せば、1993年から95年にかけての3年間は、いのちの電話の創設に初めて関わる者ばかりでとても大変なときでした。電話相談

員の募集、「電話相談員養成講座」の開設、第一期生養成講座の講師の依頼と同時に第二期生相談員養成講座の開始準備等々が同時進行で動きました。その中では臨床心理士の先生方の支援協力、鳥取市と県の社会福祉協議会の支援と協力も大きな力でした。相談電話の電話設置場所の獲得も大変でした。

今考えますと、誰が欠けても電話相談を開局することのできない状況の中で、幸子さんは、他の多くのボランティアメンバーと共に欠かすことのできない存在でした。

何よりも戸川幸子さんは、事務局準備メンバーの熱くなる議論の中で、穏やかで冷静で、しかも大事な内容についてはきちんと指摘される頼りになる存在でした。

あれだけ多くのボランティアと多面にわたる人材が、自殺予防の運動を鳥取に設立しようとした目標に掛けて、結集した市民中心の運動を忘れることができません。

その中で静かに控えめに、しかし、しっかりと輝き続けた戸川幸子さんの働きと存在を忘れることはできません。戸川幸子さん、今度は天国でまた新しい運動を始めましょう。しばらくは、隆先生と静かにおくつろぎください。

戸川幸子さん、本当に有り難うございました。

---

戸川隆、幸子ご夫妻は、神戸バプテスト教会に就任されたのち、神戸いのちの電話訓練委員として関わられました。1989年に鳥取バプテスト教会の牧師として鳥取の地に赴任。YMCA活動に参加されていた発起人の一人である齊藤さんに出会いました。やがて「鳥取にもいのちの電話を」という機運が高まり、鳥取いのちの電話設立の中心として尽力くださいました。

## ある日の電話相談から

毎日コール音が鳴り響く。こんなにも多くの人が、見も知らぬ相手を求めている。たまたまタイミングが合って取られた1本は、まさに奇跡の巡り合わせなのかもしれない。そして今日も繋がった。

開口一番「解決しようとかけたのではない。ただ聴いてほしい」と。中学の頃から息子の家庭内暴力が始まったという。夫は面倒なことから逃げ、息子の言いなりだったようだ。暴言も暴力も全て彼女に向けられたが、母として屈しなかった。学校関係やママ友、あらゆる人に相談したが、息子も夫も外ヅラは良いらしく、信じてもらえなかったという。

誰に相談しても解決の糸口が見えず、最後の拠所の祖父母に打ち明けた。しかし彼らも同様に信じようとせず、挙げ句の果て「おまえが悪いからだ」と責められた。孤立無援となった彼女を支えたのは何なのか？

今は息子も家を離れたので、以前よりは落ち着いているようだが、やるせない想いは燻り続けているようだ。もうこの家族は崩壊しているのではと思い聞いてみた。すると意外な言葉が返ってきた。「いい所もあるんです」と。

どんなに苦しめられても、彼らに向き合おうとしている。でもその気持ちは誰一人わかってくれない。聞く耳も持ってくれない。だから「ただ聴いてほしい」と、否定せず遮ることのない相手を求めているのか。

「少しスッキリしました」と言ってもらえたが、身近に彼女に寄り添ってくれる存在が一人でもいれば・・・と願わずにはいられなかった。

T・Y（相談内容は編集しています）



≪ さがしてみよう! ≫

### クイズのコーナー



表紙の写真「ゆめについて」の2体は、どこを見ているでしょう。

- ① 隠岐の島 ② 大山 ③ 米子城跡 ④ 出雲大社

答えはどこかのページにあります。

第59号にご寄稿いただいた松田章義様の肩書を「全国児童診療施設協議会顧問」と誤って掲載しておりましたが、正しくは「全国児童心理治療施設協議会顧問」でした。訂正し、お詫び申し上げます。

自死者数の変化を見るのに、自死死亡率（自殺死亡率）というのがあります。これは、人口10万人あたりどれくらいの自死者がいるのかという数字です。日本の警察統計による令和5年自死死亡率は17.4人でした。最も高かった平成15年の27.0人に比較すると減少傾向にあるものの、17.4人という数値は世界保健機関によれば先進国（G7）の中で最も高い数値になっています。日本は世界的に見れば、まだまだ自殺大国なのです。

では、鳥取県はどうでしょう。近年、鳥取県でもっとも自死死亡率が高かったのは、平成20年の35.6人です。当時、全国では、東北地方や北陸、山陰地方に自死者が多く、その原因として日照時間が短いとか（確かに、冬季うつ病は日照時間と関係していると言われています）、産業が少ない（特に冬場）とか考えられ、学者さんの中には「田舎の密すぎる人間関係が良くないのだ」と発言する人もいました。では、現在

はどうなっているのでしょうか。令和5年の鳥取県の自死死亡率は13.1人。これは全国都道府県で最も低い数値でした。

なぜ、鳥取県がここまで減少したのかはよくわかりませんが、いのちの電話や各市町村や保健所を中心とした地道な活動などにより、より孤立・孤独な状況にある人を、何らかの人や機関とつなげることができた効果なのかも知れません。少なくとも密すぎる人間関係が、自死増加の原因でなかったことは確かです。とはいえ、自死死亡率がゼロにならない限りは喜ぶことはできません。これからも地道な活動を続けていくことが必要だと思っています。



スーミン  
(三朝町)

## ＼ 新相談員の声 ／

一年間の養成講座を無事に終えることができました。単純にボランティアをやってみたくらい、参加しました。最初の頃は良い仲間に恵まれたこともあり、楽しく毎週参加することができていたのですが、ロールプレイが始まり、うまくできないこともあり落ち込むことも多々ありました。先生や仲間のサポートでなんとか乗り越えられたことは、本当にいい経験でした。これからも皆さんに助けてもらいながら、長く続けられたらなと思っています。 K.K

仕事を辞めて誰かの役に立つことができればと受講しましたが、思った以上にハードでした。自分が思う自分、周りから見えている自分の姿を突きつけられたり、おもしろさと苦しさの連続でした。ロールプレイは休みたくなることもしばしばでしたが、このような研修を受けて初めて電話を取ることができる。それくらい責任のあるボランティアなんだと感じました。最後までやり抜きたいの一心で頑張りました。役に立ちたい気持ちが強すぎて良くないとのことで、迷いは多いですが「聞いてくれてありがとう」と言われると、とても嬉しいので、勉強しながら続けていきたいです。 K.M

# ご支援ありがとうございました

(2024年4月1日~2024年8月30日受付分) (50音順)

「鳥取いのちの電話」運営のためにご支援をいただき、心から感謝申し上げます。これからも、幸せの輪を大きく広げるこの活動の維持・発展のためにご協力いただきますようお願い致します。

なお、記載もれ、誤字などがございましたら、お手数ですが、事務局までご一報いただければ幸いに存じます。

※敬称を省略しています。

## 個人会員

秋吉由紀子	遠藤 哲	影日美奈子	真田瑠璃子	田川 照美	寺島 敏子	花木八千代	前田 翠	向山 淳実
浅井富美子	大城 陽子	川口 俊夫	澤田ちあき	田中 朝子	寺脇 豊子	林 けい子	前田 恵	森尾 泰夫
浅雄 保宏	大谷 恭一	川西 清美	澤村守万江	田中 重成	徳原 治美	原田 豊	前田 優子	森本みどり
池内 厚子	大津 敬一	岸本 順子	清水 保彦	田中 秀司	飛田 義信	東 邦子	前田 陽子	矢崎 誠一
石田 勝也	大西佐代子	北尾 勲	下田光太郎	田中 順二	永田 裕	福嶋 佑二	前田 佳子	山根たか子
磯田 教子	大西 雅廣	木下 敦	菅原 桂子	田中 詔子	長田 泰尚	福田千鶴子	松岡 延江	山本 廣子
伊藤 邦子	大村 宏	木下 勝子	杉谷美恵子	田中 直子	永野 邦子	藤井 秀樹	松下 利秀	山本 光範
伊藤 敏郎	岡田 克夫	木下 謙	杉山 圭子	田中比露美	中村 明美	藤井 喜臣	松嶋 英子	山本 美幸
伊藤 秀雄	岡田 信俊	工藤 浩史	助川 鶴平	田中八恵野	中村富士子	藤本 陽子	松田 一三	吉田 月世
岩田 正明	岡村千恵子	栗谷真由美	砂場 公子	田中 裕子	中村まり子	藤原 義雄	松田 知恵	米本 幸寿
上田 夏枝	奥田 哲章	神末 憲一	瀬川 謙一	谷本 正道	西尾 一俊	古瀬 清夫	丸瀬 和美	米本 里絵
植田美穂子	尾崎 真人	幸本 一章	高垣 大法	田村 矩章	西川 健一	細田 明秀	水石 善栄	萬 秀男
浦上 克哉	小野澤裕子	酒巻佐代子	高橋 哲夫	田村 紀枝	八村 輝夫	堀内 正人	水戸 千代	匿名希望
漆原 明美	寛 哲郎	坂本 朋子	高橋 るみ	塚本 弥生	初鹿野かをり	前田 悦子	都田 修	

## 法人会員

あ お ば 薬 局	(株)メモワールイナバ	鳥取県厚生事業団	宝 意 内 科 医 院
(有)あすなろ調剤薬局	(公財)鳥取県保健事業団	鳥取県東部医師会	ますだ歯科医院
石谷小児科医院	さいはく眼科クリニック	鳥取市社会福祉協議会	水野商事
イナカ内科医院	ささき皮膚科整形外科クリニック	鳥取信用金庫	みなみ歯科医院
乾 医 院	さとに田園クリニック	鳥取福祉会	モリックスジャパン
医療法人養和会	浄土宗本願寺	中山小児科内科医院	ハートワークイナバ
インテリアフクタ	医療法人真誠会	野坂医院	米子信愛鍼治療院
上田病院	生命保険協会	メンタルリカバリーセンター幡病院	渡 辺 病 院
魚谷眼科医院	たなか小児科医院	医療法人早瀬医院	
おおの医院分院こども発達クリニック	天 徳 寺	日ノ丸印刷株式会社	
かたやま心の健康クリニック	徳 吉 薬 局	ファミリークリニックせぐち小児科	

## 寄付者

(有)フットフィール	面谷内科・循環器内科クリニック	田 村 勲	安 木 奈 緒 美
明穂整形外科	こどもクリニックふかざわ	田 村 憲 一	山 根 哲 実
天 野 道 磨	竹 内 一 昭	中 国 労 働 金 庫	ゆ か わ 薬 局
医療法人社団もりもと	田 中 英 剛	常 井 幹 生	横 濱 雄 介
尾崎歯科クリニック	田 中 香 寿 子	西 浦 公 子	匿 名 希 望
小 田 大	田 中 重 成	寶 珠 院	

## あなたのご支援をお願いします

### ◎ 賛助会員

㊦個人会員年間一口 A=3,000円 B=5,000円 C=10,000円

㊦法人会員年間一口 A=10,000円 B=30,000円 C=50,000円

### ◎ 寄付金(一般寄付、チャリティーコンサートなどの収益金、香典返し等) 金額はいくらでも結構です。

※税法上の優遇措置を受けることができます。



「鳥取いのちの電話」はみなさまからのご支援で運営されています。活動は無報酬のボランティアで支えられています。この活動を続けるためには、相談員の養成・研修・広報活動・事務局運営に資金が必要です。一人でも多くの方にこの活動をご理解いただき、ご協力を賜りたくお願い申し上げます。

一人で悩まないで…  
あなたは、大切な存在。

社会福祉法人  
鳥取いのちの電話

相談電話 **0857-21-4343**

受付時間 正午～午後9時 [年中無休]

フリーダイヤル 「自殺予防いのちの電話」

毎月10日 無料 ☎ **0120-783-556** 午前8時～翌朝8時まで [24時間]

ナビダイヤル

毎日 有料 ☎ **0570-783-556** 午前10時～午後10時まで

## 社会福祉法人「鳥取いのちの電話」

理事・監事・評議員・顧問

2024年10月1日現在

### 理事長

鳥取市医療看護専門学校学校長 下田光太郎

### 理事

社会医療法人明和会医療福祉センター渡辺病院理事長 渡辺 憲

鳥取県私学振興会理事 松田 章義

石谷小児科医院院長 石谷 暢男

鳥取県薬剤師会常務理事 下田 宗人

鳥取市社会福祉協議会会長 林 由紀子

### 監事

社会福祉法人鳥取福祉会理事長 松下 稔彦

古町税理士事務所税理士 古町 岳志

### 評議員

元鳥取県副出納長(出納局長) 前田 悦子

くらし佐野法律事務所弁護士 佐野 泰弘

鳥取県社会福祉協議会会長 藤井 喜臣

鳥取保護区保護司会会長 丸瀬 和美

算齒科医院院長 算 哲郎

元鳥取こども学園希望館館長 西井 啓二

鳥取県看護協会会長 松本美智子

### 顧問

鳥取市長 深澤 義彦

## 社会福祉法人 鳥取いのちの電話

事務局 TEL (FAX兼) 0857-29-6556

郵便振替 01400-0-2658

ホームページ

<https://www.tottori-inochinodenwa.com>

発行人 下田 光太郎

編集人 広 報 部

印刷所 日ノ丸印刷株式会社

## 編集後記

殊の外暑かった夏も、ようやく終わりを告げようとしています。日本中が沸き立ったパリオリンピック。日本選手団の好成績に、心から嬉しく思い、選手の方々の日頃からの血の滲むような努力に心を打たれました。

「南海トラフ」の予兆・次々と襲ってくる台風等心配なことが後を断ちません。平穏な日々が続きますよう祈りながら、編集作業をいたしました。

(広報部一同)